

## 平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

### 1. 学校概要

学校名 愛知教育大学附属岡崎小学校  
種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等教育学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )  
住所 〒444-0072  
愛知県岡崎市六供町八貫15  
E-mail : aoi@op.aichi-edu.ac.jp  
Website : http://blog2.op.aichi-edu.ac.jp/  
児童生徒数：男子 325名 女子 322名 合計 647名  
児童・生徒の年齢 7歳～12歳

### 2. 担当者 ※公表しません

### 3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

### 4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

## 国際理解

### <ボールステイト大学バリス校との交流>

10月26日～11月1日の1週間、姉妹提携を結んでいる、アメリカ・インディアナ州のボールステイト大学バリス校との交流事業を行った。毎年、バリス校児童の来日と、本校児童の訪米を隔年で繰り返している。本年度は、バリス校児童16名が来日し、ホームステイを行いながら、1週間、本校に通い、全校児童と交流を深めた。

全校交流では、児童会や集会委員会を中心に、歓迎セレモニーを行い、全校で日本の歌をプレゼントした。バリス校児童もダンスを披露してくれた。また、お別れのセレモニーでは、バリス校児童一人一人からのメッセージをもらい、さらに、日本語で「さくら」を歌ってくれた。



各学級での交流では、バリス校児童が、1時間は、日本の授業に参加し、習字や百人一首の授業を経験した。もう1時間は、英語を使ったゲーム行ったり、いっしょにレクリエーションを楽しんだりした。

また、箸を使って給食に挑戦したり、入った学級の児童といっしょに清掃を行ったりもした。

海外の文化にふれることで見識を上げたり、自分の意志を伝えようと試行錯誤したりする両児童の様子から、国際交流の意義を感じるとともに、来年度の訪米、さらにこれから続く交流の必要性を再認識した。

## 食育

### <感謝の心を育てる食育>

本校は、栄養士、調理員が常駐し、自校給食を行っている。その特性を活かし、本年度の重点目標を「食に対する感謝の気持ちをもつ（食事を作ってくれる人・使われている食材）」とし、今年は主に、この目標に迫る授業づくりを行った。

例えば、3年生では、その日に出た給食のメニューを材料によって3つの栄養素にわけた。それぞれがからだにとってどんなよいことがあるのかを知ること、からだによいものを摂取し、風邪の季節に負けないようにしたいという意識をもたせることができた。ただ、栄養士の献立によること、作っている調理員の努力にふれたものの、実感をともなった意識にまでは高まらなかった。

今年度の反省をふまえ、来年度も「感謝」をテーマに食育を進めたいと考えている。また、先進的に授業を行っている学校から学ぶ機会をもちたいとも考えている。

### 2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

~~通常の授業時間を使用~~（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（

）